

展覧会関連イベント

事前申込制イベントの詳細や申込方法は、美術館ホームページをご覧ください。

※印はすべて11階講堂にて、定員80名(当日12:00より1階にて整理券配布)、参加無料(要展覧会チケット・半券、招待券、友の会会員証可)

対談「美術をめぐる対話——近代と現代と」*

出演：峯村敏明(美術評論家)、建畠哲(美術評論家)
8月10日(日) 14:00より(13:30開場予定)

講演会「幻の「前衛芸術の日本 1910-1970」展——バリ、ポンビドゥー・センターの展示をふりかえる」*

講師：岡部あおみ(インディペンデント・キュレーター、美術評論家)
9月6日(土) 14:00より(13:30開場予定)

対談「河口龍夫による現代美術回顧・関係の創造」*

出演：河口龍夫(現代美術家)、薬科英也(当館上席学芸員)
9月20日(土) 14:00より(13:30開場予定)

映画上映会「他人の顔」*

8月23日(土) 14:00より(13:30開場予定)

映画上映会

記録映画「脱皮の記念碑 工藤哲巳の記録」

10月4日(土) 13:00より(12:30開場予定)
11階講堂にて／先着80名(当日11:00より1階にて整理券配布)
無料(要展覧会チケット・半券、招待券、友の会会員証可)

ワークショップ「親子で作ろう!アートなステンドグラスの星」(事前申込制)

講師：鶴澤直美(UZAWA STAINED GLASS /ステンドグラス作家)
(A)8月3日(日) 10:30-15:00 / (B)8月17日(日) 13:00-16:30
※両日ともプログラム内容は同じ
5階ワークショップルームにて／定員:10組(20名) / 対象:小学3年生～中学生とその保護者のペア / 申込締切:(A)7月23日(水)・(B)8月7日(木) / 参加費2,500円(材料費込、大人は要展覧会チケット)

市民美術講座

「千葉市美術館の現代美術コレクションについて」

講師：森啓輔(当館学芸員)
10月4日(土) 14:00より(13:30開場予定)
11階講堂にて／先着80名(当日11:00より1階にて整理券配布)
聴講無料(要展覧会チケット・半券、招待券、友の会会員証可)

担当学芸員によるギャラリートーク

8月6日(水) 14:00より / 参加無料(要展覧会チケット)

美術館ボランティアスタッフによるギャラリートーク

会期中の毎週水曜日(8月6日をのぞく) 14:00より
8・7階展示室にて／先着15名(当日13:30より8階受付にて整理券配布)
参加無料(要展覧会チケット) ※水曜日以外の14:00にも開催することがあります。
※混雑時には中止する場合があります。

ちばしび託児サービスデー(事前申込制)

9月6日(土) 13:00-16:00

NFTデジタルスタンプラリー

8月2日(土) - 8月31日(日)
館内各所 / (一ヶ所あたり) 先着1,500名
参加無料(一部要展覧会チケット) ※要スマートフォン

同時開催

5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」

休室日：第1・3月曜日(祝日の場合は翌平日)
企画展をご観覧の方は無料

4階子どもアトリエ

「つくりかけラボ18 池田光宏|きっとこれも誰かの仕業」

2025年6月11日(水) - 9月28日(日)
休室日：第1・3月曜日(祝日の場合は翌平日)
観覧料：無料 ※7月26日(土)は18:00まで

「つくりかけラボ19 小森はるか+瀬尾夏美」

2025年10月11日(土) - 2026年1月25日(日)
休室日：第1・3月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始
観覧料：無料

次回展予告

「開館30周年記念・千葉開府900年記念 千葉美術散歩」

2025年11月1日(土) - 2026年1月8日(木)

未来

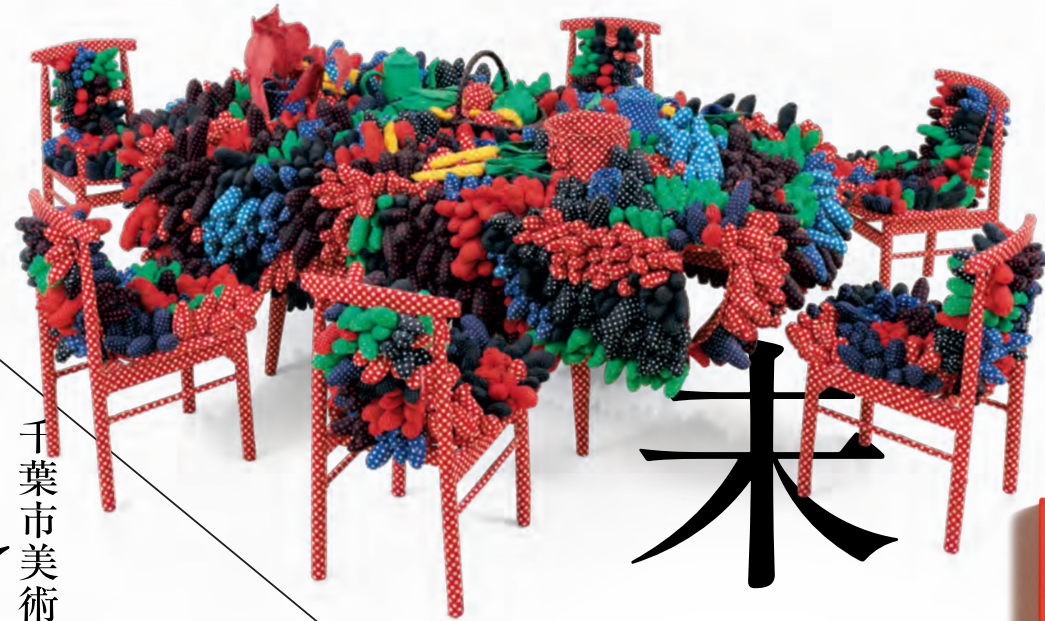
開館30周年記念

30th Anniversary of the Museum's Opening
Recorded Futures Relived:
CCMA and Contemporary Art

2025.8.2 sat - 10.19 sun

草間彌生、河原温、田中敦子、中西夏之、河口龍夫、杉本博司、辰野登恵子、吉澤美香、
具体美術協会、実験工房、反芸術、ハイレッド・センター…
現代美術のコレクションでたどる過去と未来

Yayoi Kusama, On Kawara, Atsuko Tanaka, Natsuyuki Nakanishi, Tatsuo Kawaguchi, Hiroshi Sugimoto,
Toeko Tatsuno, Mika Yoshizawa, Gutai, Jikken Kōbō (Experimental Workshop), Anti-Art, Hi-Red Center...
Tracing the past and future through the contemporary art collection of Chiba City Museum of Art.



千葉市美術館と現代美術

30th Anniversary of the Museum's Opening
Recorded Futures Relived:
CCMA and Contemporary Art

開館30周年記念

未来

休室日 | 毎週月曜日(祝日の場合は開室、翌日の火曜日は休室) 開館時間 | 10:00-18:00(金、土曜日は20:00まで) *入場受付は閉館の30分前まで
観覧料 | 一般1,500円(1,200円)、大学生1,000円(800円)、小・中学生、高校生無料

*障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 * ()内は前売り、団体20名以上、市内在住65歳以上の方の料金 *親子割引: 一般1,200円(高校生以下のお子様とご来館の保護者2名まで)
*10月18日(土)は「市民の日」につき観覧無料 *本展チケットで5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。 *前売り券は、ミュージアムショップまたはローソンチケット(Lコード: 37028)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて8月1日まで販売(8月2日以降は当日券販売)
主催: 千葉市美術館

Closed: Mondays (open if Monday is a national holiday and closed on the following day) Hours: 10:00-18:00 (Fridays and Saturdays until 20:00)
Admission: Adults ¥1,500 (¥1,200) / College students ¥1,000 (¥800) / Other students (high school and younger) free
*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant. *Rates in parenthesis for advance sale tickets, groups of 20 or more, and Chiba city residents age 65 and older.
*Parent-child discount: Adults ¥1,200 (up to two accompanying children high school age and younger). *Admission free October 18 for Chiba City Citizens' Day.
*Tickets for this exhibition can also be used to view "Selection from the CCMA Collection" in the 5th floor Collection Gallery.
*Advance tickets available at the museum shop, Lawson Ticket (L code: 37028), Seven-Eleven (Seven Ticket), and Chiba Urban Monorail ticket counters at Chiba Minato, Chiba, Tsuga, and Chishirodai stations until August 1 (same-day tickets available thereafter).
Organized by Chiba City Museum of Art

追想

千葉市美術館と現代美術

追想

草間彌生、河原温、田中敦子、中西夏之、河口龍夫、杉本博司、辰野登恵子、吉澤美香、
具体美術協会、実験工房、反芸術、ハイレッド・センター…
現代美術のコレクションでたどる過去と未来
Yayoi Kusama, On Kawara, Atsuko Tanaka, Natsuyuki Nakanishi, Tatsuo Kawaguchi, Hiroshi Sugimoto,
Toeko Tatsuno, Mika Yoshizawa, Gutai, Jikken Kōbō (Experimental Workshop), Anti-Art, Hi-Red Center...
Tracing the past and future through the contemporary art collection of Chiba City Museum of Art.



追想

千葉市美術館と現代美術

8 AUG.1994

草間彌生、河原温、田中敦子、中西夏之、河口龍夫、杉本博司、辰野登恵子、吉澤美香、
具体美術協会、実験工房、反芸術、ハイレッド・センター…
現代美術のコレクションでたどる過去と未来
Yayoi Kusama, On Kawara, Atsuko Tanaka, Natsuyuki Nakanishi, Tatsuo Kawaguchi, Hiroshi Sugimoto,
Toeko Tatsuno, Mika Yoshizawa, Gutai, Jikken Kōbō (Experimental Workshop), Anti-Art, Hi-Red Center...
Tracing the past and future through the contemporary art collection of Chiba City Museum of Art.



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
3-10-8 Chuo, Chuo-ku, Chiba 260-0013, Japan
Tel. 043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>





1



2

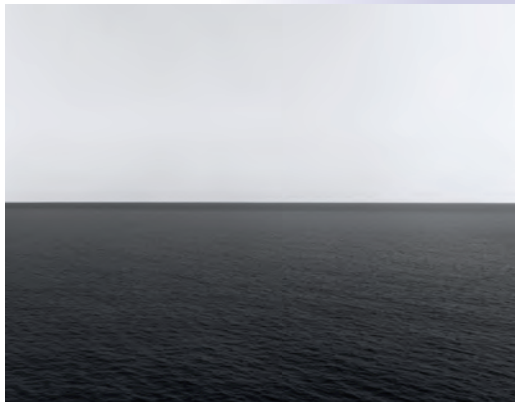


3

30th Anniversary of the Museum's Opening
Recorded Futures Relived:
CCMA and Contemporary Art



4



5



6

千葉市美術館は1995年に開館し、今年30周年を迎えました。「開館30周年記念 未来／追想 千葉市美術館と現代美術」展では、美術館の建築が着工した1991年より継続して収集されてきた現代美術のコレクションから約180点を精選し、戦後美術の多様な展開をたどります。

コレクションは美術館の核であり、活動のための原動力といえます。近世から現代、房総ゆかりの作品まで、幅広い時代、表現の収集によって体系化されてきた当館のコレクションは、その独自性と重要性が高く評価されています。また、開館当初より収蔵作品に光を当て、国内外の社会状況と密接に関係し今日に至る現代美術を、展覧会において紹介してきました。1996年の開館記念第2弾「Tranquility—静謐」展から本年の「ノック ノック! 千葉市美術館をたのしむ4つの扉」展まで、現代美術に関連する展覧会は120を数えます。

千葉市美術館は構想段階より、未来を指向することが書き記されていました。文化芸術による人、まち、未来づくりを基本理念とし、創造性豊かな都市を目指す千葉市とともに成長する美術館となるべく、より多様で持続可能な社会に向けて活動してまいります。コレクションの収集と活用による新たな価値の創造を担う文化芸術の拠点として、本展が過去を振り返り、これからを思い描く機会となれば幸いです。

展示予定作家

赤瀬川原平／阿部展也／荒川修作／今井俊満／植木茂／大岡信／大辻清司／岡崎和郎／岡田謙三／桂ゆき／金山明／加納光於／河川龍夫／河原温／北代省三／清水九兵衛／草間彌生／工藤哲巳／桑山忠明／小清水漸／駒井哲郎／斎藤義重／篠原有司男／白髪一雄／菅木志雄／杉本博司／須田悦弘／鷺見和紀郎／高松次郎／瀧口修造／辰野登恵子／立石紘一／田中敦子／土谷武／勅使河原蒼風／堂本尚郎／中西夏之／西村陽平／Nerhol／濱口富治／福嶋敬恭／福島秀子／本城直季／三木富雄／村岡三郎／目[mé]／元永定正／八木正／柳原義達／山口勝弘／山田光／吉澤美香／吉田志穂／デニス・オッペンハイム／ダン・グラハム／ジョセフ・コースス／ロバート・スミッソン／マルセル・デュシャン／イサム・ノグチ／ダニエル・ビュラン／サム・フランシス／ソル・ルウィットほか

会期中にアーティストを招き、美術館やコレクションについて多様に知る体験型プロジェクトを展開します。

Sabbatical Company | 「Fancy a Picnic? OR Fancy an Archive? ピクニックしたい? アーカイブ見てみない?」(8月2日(土)–10月19日(日))

西島大介 | 「さいばあばんく: 千葉市美術館」(8月2日(土)–8月31日(日))



© Daisuke Nishijima



7



8



9



10

1. 田中敦子《Thanks Sam》1963年 © Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association / 2. 桂ゆき《二十連発》1969年 / 3. 河川龍夫《石と光》1971/1989年 撮影: 齋藤さだむ / 4. 辰野登恵子《Work 86-P-14》1986年 / 5. 杉本博司《Tyrrhenian Sea, Conca》1994年 © Hiroshi Sugimoto / Courtesy of Gallery Koyanagi / 6. 吉澤美香《はー82》1992年 © Mika Yoshizawa / 7. 斎藤義重《複合体101》1983年 / 8. Nerhol《Nelumbo nucifera》2024年 © Nerhol / 9. 工藤哲巳《あなたの肖像》1966年 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 B0914 / 10. ジョセフ・コースス《自己定義-5色》1965年 © 2025 Joseph Kosuth / ARS, New York / JASPAR, Tokyo B0914 / すべて千葉市美術館蔵

表面上から: 中西夏之《作品一たとえば波打ち際にてIX》1985年 © NATSUYUKI NAKANISHI / 草間彌生《最後の晩餐》1981年 © YAYOI KUSAMA / 河原温《8 AUG.1994》1994年 © One Million Years Foundation / すべて千葉市美術館蔵



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
3-10-8 Chuo, Chuo-ku, Chiba 260-0013, Japan
Tel. 043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>

※内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

交通案内

JR千葉駅東口より

- ー徒歩約15分
- ーバスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分
- ー千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

東京方面から車では

- ー京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
- ー地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。ーシェアサイクルスポットがあります。

